

OECD加盟国における 正規労働者の解雇規制の厳格性 (2019年OECD調査)

(出典) OECD Employment Protection Legislation Database, <http://oe.cd/epl>.

調査方法

- OECD加盟各国における労働者保護の状況について、以下の切り口で指標を数値化

①解雇通知前の手続

通知手続の厳格さ

通知までに必要な時間

②解雇通知期間及び退職金

通知期間の長さ

退職金の金額

③不当解雇に関する規制

不当解雇の定義（経済的理由による解雇の可否、代替措置等の義務、選考基準、個人的理由による解雇の正当化事由）

試用期間の長さ

不当解雇後の従業員への補償

不当解雇後の復職の可能性

④不当解雇規制の執行

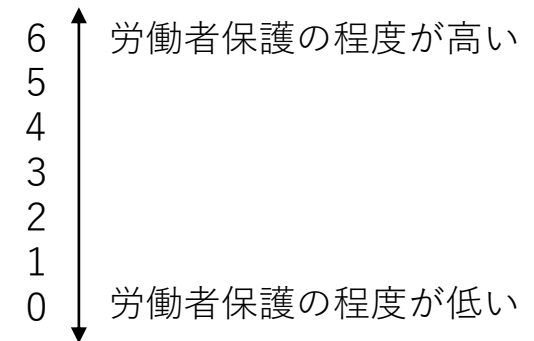
不当解雇について申立てをする期間制限

不当解雇に関する立証責任

解雇の事前検証がある場合、不当解雇の申立てを制限するか

失業手当

- 各指標について、労働者保護の程度の低い方から、0～6の範囲で数値化。

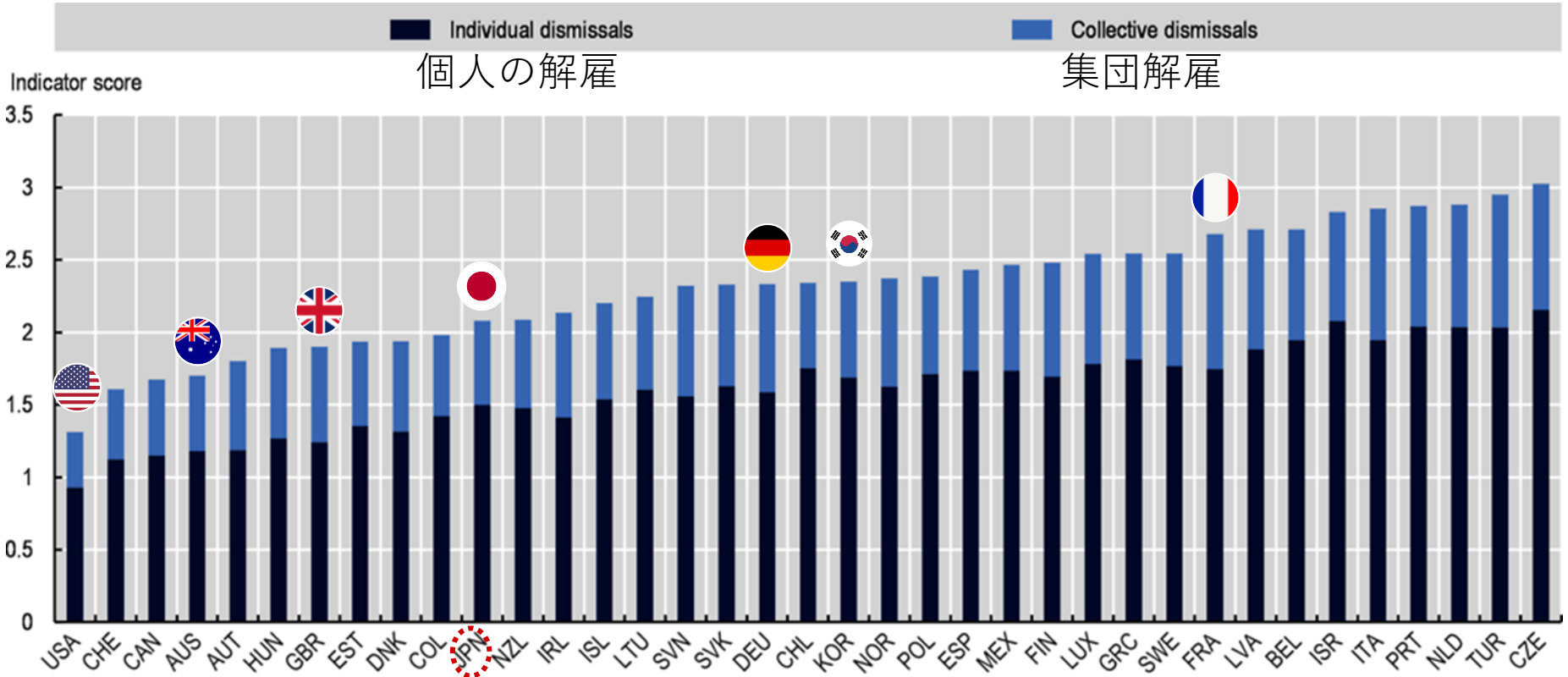


- 各指標のスコアに一定のウエイト付けを行い、個人の解雇及び集団解雇のそれぞれについて、労働者保護の程度を0～6で数値化。
- 個人の解雇及び集団解雇については、5：2の割合でウエイト付けし、全体のスコアを算出。

2019年調査結果（スコア表）

国	個人の解雇	集団解雇	個人の解雇：集団解雇を5：2 のウェイト付けした結果
Australia	1.66	1.81	1.70
Austria	1.66	2.14	1.80
Belgium	2.72	2.68	2.71
Canada	1.61	1.85	1.68
Chile	2.45	2.06	2.34
Colombia	1.99	1.95	1.98
Costa Rica*	0.85	0.85	0.85
Czech Republic	3.02	3.05	3.03
Denmark	1.84	2.18	1.94
Estonia	1.89	2.04	1.93
Finland	2.37	2.75	2.48
France	2.45	3.25	2.68
Germany	2.22	2.61	2.33
Greece	2.54	2.55	2.54
Hungary	1.78	2.18	1.89
Iceland	2.15	2.33	2.20
Ireland	1.98	2.52	2.13
Israel	2.91	2.64	2.83
Italy	2.72	3.19	2.86
Japan	2.10	2.04	2.08
Korea	2.37	2.31	2.35
Latvia	2.64	2.89	2.71
Lithuania	2.25	2.24	2.24
Luxembourg	2.50	2.66	2.54
Mexico	2.43	2.55	2.46
Netherlands	2.85	2.96	2.88
New Zealand	2.07	2.13	2.09
Norway	2.27	2.63	2.37
Poland	2.40	2.36	2.39
Portugal	2.85	2.92	2.87
Slovak Republic	2.28	2.46	2.33
Slovenia	2.18	2.68	2.32
Spain	2.43	2.43	2.43
Sweden	2.48	2.72	2.54
Switzerland	1.57	1.69	1.61
Turkey	2.85	3.21	2.95
United Kingdom	1.74	2.31	1.90
United States	1.30	1.33	1.31
Argentina*	2.62	2.39	2.56
Paraguay*	1.97	2.14	2.02
Peru*	1.86	1.65	1.80
Uruguay*	0.91	1.16	0.98

2019年調査結果（スコアのグラフ）



個人の解雇に関する指標ごとのスコア（主要国）

		Country	アメリカ	イギリス	フランス	ドイツ	オーストラリア	韓国	日本
通知手続の厳格さ		Item 1	0.4	1.7	2.0	2.3	1.7	3.3	0.7
通知するまでに必要な時間		Item 2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
通知期間の長さ (在職期間別)	9カ月	Item 3a	0.0	1.0	4.0	3.0	1.0	2.0	3.0
	4年	Item 3b	0.0	2.0	4.0	2.0	1.0	1.0	2.0
	20年	Item 3c	0.0	2.0	1.0	4.0	1.0	0.0	1.0
退職金の額 (在職期間別)	9カ月	Item 4a	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	1.0	0.0
	4年	Item 4b	0.0	1.0	2.0	0.0	2.0	1.0	0.0
	20年	Item 4c	0.0	2.0	3.0	0.0	1.0	1.0	0.0
不当解雇	(経済的理由)解雇の可否	Item 5a	0.0	2.0	2.7	4.0	4.0	4.0	4.0
	(経済的理由)代替措置の義務	Item 5b	0.0	0.5	3.0	2.0	1.0	2.0	2.0
	(経済的理由)選考基準	Item 5c	0.0	0.0	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0
	(個人的理由による解雇)正当化事由	Item 5d	0.4	1.9	3.4	2.6	1.5	1.5	2.6
試用期間の長さ		Item 6		0.0	4.3	3.4	2.6	3.4	6.0
不当解雇後の復職の可能性		Item 7		1.0	3.0	3.0	1.0	1.0	1.0
不当解雇後の従業員への補償		Item 8	0.0	2.0	0.0	3.0	2.0	6.0	2.0
不当解雇について申立てをする期間制限		Item 9	6.0	2.0	5.0	1.0	1.0	2.0	6.0
不当解雇に関する立証責任		Item 22	2.0	4.0	4.0	4.0	2.0	4.0	4.0
解雇の事前検証がある場合、不当解雇の申立てが制限されるか		Item 23	4.0	4.0	4.0	3.5	4.0	4.0	4.0
失業手当		Item 24	5.7	3.0	0.0	3.0	3.0	3.0	1.5

数値が高い = 労働者保護の程度が高い

数値が低い = 労働者保護の程度が低い

集団解雇に関する指標ごとのスコア（主要国）

		Country	アメリカ	イギリス	フランス	ドイツ	オーストラリア	韓国	日本
通知手続の厳格さ		Item 1	0.4	4.5	5.8	4.4	3.0	4.5	3.3
通知するまでに必要な時間		Item 2	1.0	1.0	4.0	2.0	1.0	1.0	1.0
通知期間の長さ (在職期間別)	9カ月	Item 3a	2.0	3.0	4.0	3.0	1.0	2.0	3.0
	4年	Item 3b	1.0	2.0	4.0	2.0	1.0	1.0	2.0
	20年	Item 3c	0.0	2.0	1.0	4.0	1.0	0.0	1.0
退職金の額 (在職期間別)	9カ月	Item 4a	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	1.0	0.0
	4年	Item 4b	0.0	2.0	2.0	0.0	3.0	1.0	0.0
	20年	Item 4c	0.0	3.0	3.0	0.0	1.0	1.0	0.0
不当解雇	(経済的理由)解雇の可否	Item 5a	0.0	2.0	2.7	4.0	4.0	4.0	4.0
	(経済的理由)代替措置の義務	Item 5b	0.0	0.5	3.9	2.8	1.0	2.0	2.0
	(経済的理由)選考基準	Item 5c	0.0	0.0	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0
不当解雇後の復職の可能性		Item 7		1.0	1.0	3.0	1.0	1.0	1.0
不当解雇後の従業員への補償		Item 8	0.0	2.0	5.3	3.0	2.0	6.0	2.0
不当解雇について申立てをする期間制限		Item 9	6.0	2.0	2.0	1.0	1.0	2.0	6.0
不当解雇に関する立証責任		Item 22	2.0	4.0	4.0	4.0	2.0	4.0	4.0
解雇の事前検証がある場合、不当解雇の申立てが制限されるか		Item 23	4.0	4.0	2.4	3.5	4.0	4.0	4.0
失業手当		Item 24	4.8	3.0	1.5	3.0	3.0	0.0	0.0

数値が高い = 労働者保護の程度が高い

数値が低い = 労働者保護の程度が低い